

面打ちの工程（猿田彦）

1. 厚さ 10cm 程の桐材をお面の輪郭に沿って形を整え、粗彫りします。



2. 鼻を取り付けます。



3. 鼻を整えて、彫り進めます。



4. 裏側も彫ります。



5. ノミ目を消して彫りが完了です。



6. 胡粉で下地を固めます。



7. 工芸漆で一度目の塗り。



8. 三度塗り重ねて完了です。



9. 目に金箔を押し、墨で隈取りします。



10. 白馬のたてがみを髭穴の数だけ絹糸で束ねます。



11. 髭を付け、眉毛を描いて完成です。

